

2011年度

科目名	児童文学		
担当教員	金川 廣一郎		
配当	教福2	コード	23053
開期	通年	講時	火曜日3限
		単位数	4
授業テーマ	児童文学から学べること(教師、そして保育者の目で)		
目的と概要	児童文学とは「児童を読者対象にした文学の総称」(「日本語大辞典」講談社刊)とあります。絵本を含むこれらの読み物は、子どもの知的発達および情操面での豊かな発育をめざす上で欠かせないものです。教育者である私たちは、どのように児童文学の特性を理解し、どのように子どもたちに与えればよいかを歴史的な変遷や作品論や作家論などを通して総合的に理解します。		
成績評価法	平常点(25%) + 調査の発表(25%) + 授業時への関わり(25%) + 創作作品(25%)		
テキスト	随時、プリントを配布します。		
参考書	特にありません。		
履修に当たっての注意・助言/準備学習	調査や発表、その他、さまざまな活動を行います。授業には積極的に参加して下さい。		
講義計画			
第1回	オリエンテーションと児童文学の定義について		
第2回	海外の児童文学(1)	イソップ・アンデルセン・グリム兄弟	
第3回	児童文学の創作について(1)	テーマや技法・注意点等	
第4回	児童文学の創作について(2)	過去の作品紹介	
第5回	海外の児童文学(2)	19世紀を境とする児童文学の変化	
第6回	海外の児童文学(3)	ヨーロッパの児童文学作品を中心に	
第7回	海外の児童文学(4)	現代の児童文学作家を中心に	
第8回	日本児童文学史(1)	明治時代	
第10回	日本児童文学史(2)	大正時代	
第11回	日本児童文学史(3)	昭和前期	
第12回	日本児童文学史(4)	昭和後期	
第13回	童話・童謡	「鈴木三重吉」と「赤い鳥」	
第14回	児童文学作家(1)	「小川未明」「巖谷小波」	
第15回	児童文学作家(2)	「浜田広介」「千葉省三」「坪田譲治」	
第16回	素材としての児童文学	作品相互に与えた影響	
第17回	素材としての児童文学	映画化された作品	
第18回	教材としての児童文学	教科書掲載作品の変遷	
第19回	教材としての児童文学	教科書掲載作品と普遍性	
第20回	演習	児童文学作家についての発表(1)	
第21回	演習	児童文学作家についての発表(2)	
第22回	演習	児童文学作家についての発表(3)	
第23回	演習	児童文学作家についての発表(4)	
第24回	演習	童謡について	
第25回	演習	童謡について	
第26回	演習	童謡について	
第27回	創作児童文学の交流(1)	自作児童文学作品の発表会	
第28回	創作児童文学の交流(2)	自作児童文学作品の発表会	
第28回	創作児童文学の交流(3)	自作児童文学作品の発表会	
第30回	まとめ		